

ひざし

2014 12

No. 190



年金友の会「秋の温泉保養」の様子

今月の主な記事

長いも選果作業が始まりました	2～3
えんゆう農業協同組合名誉組合員 石田 静夫 翁 永眠のお知らせ	4
特集～「T P P 交渉問題を考える」～ 「日本の森林・林業とT P P 交渉の課題」(前編)	5
平成26年度 えんゆう農協役員研修 イタリア・フランス役員研修を終えて(前編)	6～7
J A オホーツク青年部研修大会に参加 エコープ各店収穫祭	8
女性部合同研修会を開催 フレッシュミズ泊研修を開催	9
年金友の会「秋の温泉保養」を開催 冬の温泉保養開催決定お知らせ	10
普及センターより	11
遠軽厚生病院だより	12
理事会のあらまし 人事異動のお知らせ	
退職者挨拶	13
読者の声	14
クロスワードパズル 平成26年度「クミカン」精算整理のご案内	15
年末年始の業務日程お知らせ いもたま作造くん	16



表紙写真:年金友の会
「秋の温泉保養」の様子

長いも選果作業が始まりました

立冬をむかえて、朝晩の冷え込みが厳しさを増してきた11月中旬、J A の選果場では、農家の皆さんが10月下旬から11月上旬にかけて収穫した長いもの選果作業が始まりました。

長いもは植付けしてから収穫するまでに半年以上かかり、収穫も大地の奥深く1 m ほどに育ったものを手作業で収穫するとても手間がかかる作物です。



選果場では、農家の皆さんから運び込まれた長いものを水洗いして土汚れを落とし、サイズと等級別に分けて化粧箱に詰めていく様子が見られました。

今年は秋の天候が安定していたことから、収穫作業も順調に進み、出来も良いとのことでした。市場での良い評判が期待出来ます。

最近では、小雪が舞うようになり、この号が皆さんの手元に届く頃には、大地も白銀色に変わっていることと存じます。

何かと忙しい師走の季節ですが、身体をご自愛していただき、家族団らんで温かい年の瀬を迎えていただけますようご祈念申し上げます。

えんゆう農業協同組合名誉組合員 石田 静夫 翁 永眠のお知らせ

平成 26 年 11 月 25 日 えんゆう農業協同組合名誉組合員 石田 静夫 翁が享年 82 歳にて永眠いたしました。
通夜および葬儀は、11 月 27 日 28 日にえんゆう農業協同組合組合葬として滞りなく相済ませました。

故人が生前中賜りましたご厚誼に対し心より御礼申し上げます。

なお、弊組合役職員一同、亡き石田静夫翁の遺志を継承し、尚一層の努力を致す所存でございます。

何卒倍旧のご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



在りし日の 石田 静夫 氏

石田 静夫 氏 略歴

昭和 6 年 2 月 24 日 上湧別町（現湧別町）生まれ。

昭和 53 年、旧上湧別町農業協同組合代表理事組合長に当時 47 歳の若さで就任後、34 年間に渡り、組合長、会長として、平成 23 年に退任するまでの間、干ばつに悩む町内 1,500ha の畑地灌水事業の取り組み、各種農産物の貯蔵ならびに加工施設の整備による高付加価値化推進、酪農畜産施設の近代化、草地改良、労働力低減のための農協直営によるコントラクター事業への取り組みなどにより、組合員の農業経営の安定化、スタン
ド・エコープ・農業機械整備工場部門の子会社化など、農協経営の合理化に尽力。

平成 11 年には旧遠軽町農協との管内初の広域合併に続き、平成 18 年に遠軽地区の旧丸瀬布農協、旧生田原町農協との広域合併を実現し、その卓越した指導力・実行力は、組合員はもとより広く行政および農業関係団体からも高い評価を得たところであり、平成 12 年「黄綬褒章」はじめ数多く受賞。常に時代の先を見据えた判断をおこなっていた。

管内ならびに全道でも、昭和 58 年にホクレン農業協同組合監事に就任したのをはじめ、平成 8 年に北見地区農協組合長会会長、J A 北海道中央会理事、ホクレン理事、北海道農業信用基金協会理事、(株) グリーنز北見社長、よつ葉乳業副社長などに就任。その後も数多くの要職に就き、全道農業と系統組織の発展に寄与しました。

平成 24 年に在職中の数々の功績と功労に対し、「えんゆう農業協同組合名誉組合員」の称号が贈られ、その事績を讃えられている。

特集～「TPP交渉問題を考える」～



「日本の森林・林業と TPP交渉の課題」〈前編〉

黒 瀧 秀 久

(東京農業大学生物産業学部長)

2013年3月に環太平洋戦略的経済連携協定（以下、TPP）への交渉参加を表明して以来、参加国間の交渉会合が進められ、各方面で活発な議論が繰り返されている。

我が国の農林水産業にとってTPPは、関税の撤廃による安価な生産物などの輸入増加が危惧される問題として大きく取り上げられ、とりわけ農業分野における貿易問題として捉えられる場合が多い。しかし、森林・林業分野においてもTPP参加による林産物（合板・集成材等）の関税撤廃は、木材産業ならびに国内林業の衰退とそれに伴う国土の荒廃にまで影響を及ぼしかねない重大な問題である。

我が国の森林は約2,500万ha（国土の3分の2）の面積を有し、先進国の中では世界第2位の68%の森林率を誇る森林大国である。これは旧来からの拡大造林等の植林政策と戦後の木材輸入政策によって蓄積さ

れてきた成果であり、森林の多面的機能（環境財機能）は約70兆円の価値と評価されるほどである。

しかしながら、産業として捉えた林業は衰退の一途をたどっており、国産材価格の低迷により間伐を中心とした保育作業や伐採・搬出等にかかる費用も回収が困難となり、譬え主伐を行っても採算が取れない状況下で林業経営意欲が低下し、林業離れによる後継者不足や高齢化、施業放置林分の拡大、伐採後放棄地の増加など深刻な問題を抱えている。

こうした林業の衰退の一因となつたのが、1951年の丸太の関税撤廃や1964年の木材輸入の完全自由化である。その後もプラザ合意やMOSS協議などの輸入加速政策により関税率が段階的に引き下げられ、自由化完了時には10～20%程度あった林産物の関税は今や半分以上にまで低下し、丸太や製材の一部に至っては関税ゼロの状況である。その結

果、外材輸入が年々拡大して国内林業を圧迫し、自由化以前には70%以上あった木材自給率は10年で半減し、1997年には初めて20%をも割り込んでいる。また、木材価格は1980年をピークに、現在は当時の約3分の1にまで下落している。

今回は、このような状況にある日本の森林・林業とTPP交渉の課題について、さらに掘り下げて論じることとする。（次号に続く）



平成26年度 えんゆう農協役員研修 イタリア・フランス役員研修を終えて(前編)

理事 佐藤 克哉

11月9日～11月16日までの8日間の日程でJA役員研修を実施し、役員18名、随員職員2名の計20名でイタリアとフランスを視察してきましたので、詳細について報告させていただきます。

11月9日(日)

早朝6時半にJA本所を出発。遠軽支所、安国経由で各参加者が乗車し、女満別空港に到着。今回の視察研修で案内してもらう農協観光の長谷添乗員と合流後、飛行機で予定通り羽田空港に到着しました。(道中、送迎バスの運転手が豊里のコンビニで急にバスを停車させてトイレに駆け込むハプニングがあり、波乱の予感が・・・)

昼過ぎに予定通りエールフランス機でパリに向けて出発し、パリには現地時間9日18時半に(時差はマイナス8時間)到着。入国手続き後、即乗り継ぎでイタリアのローマへ向かい、21時半にローマダビンチ空港へ着陸後、バスでローマのホテルへ無事到着しました。

しかし、ここで出発時の波乱の予感的中!!なんと中川組合長のスーツケースがローマに届いていません。翌日届けば良いのですが、いつ届くかわからないとの事です。他の参加者のスーツケースも破損しており、寝床についたのは、今朝、自宅を出てからほぼ24時間後のことでした。



イタリアのトマト共同生産組合ダニ・コープにて

(あく疲れた。)

11月10日(月)

午前はローマの史跡を見学。その後、視察先であるナポリにバスで移動し、途中、牧草畑や牛の放牧、ブドウ畑などを見ながら19時にナポリのホテルに到着となった。ホテル内のレストランで最初の夕食会を菅井(正)役員互助会長、中川組合長から空路16時間かけて到着したことへの慰労、旅行の無事を祈ったあいさつを受けておこないました。

11月11日(火)

この日は、朝からナポリにあるトマト加工販売をおこなっている共同組合ダニ・コープを視察しました。概要等は次の通り。

名称 ダニ・コープ
住所 サンマルツァーノ村サルノ
(ナポリから南へ約45キロ)
設立 1999年
組織形態 共同組合

サンマルツァーノの町は、古代都市ポンペイを埋没させたベズビオ火山の麓にあり、ミネラルを豊富に含んだ火山灰土壌がトマトに適していることから、かつては1000件を超す農家がトマトを栽培していたが、約30年前にウイルス性の病気が流行したことで、数戸を残して栽培農家は絶えていたそうです。



特産のサンマルツァーノ・トマトの
広告(上)と質問する久須田理事(下)



特産のトマトを加工した商品が並ぶ直売所の商品棚(上)と店内を見学する役員の皆さん(下)

しかし、特産のトマトをよみがえらせようと、地元の果実・野菜協同組合連盟がトマト栽培の復活に乗り出し、大学の協力を得ながらウイリスの抵抗力の強い種を開発。栽培にあたっては、州政府と交渉して、各農家に就農者特別融資の取り付けと後継者を対象に栽培技術無料講習会をおこなったそうです。その開発された新しい品種が「サンマルツァーノ」と呼ばれるトマトでイタリア産の普通のトマトよりも高値で取引されています。

そして、ダニ・コープは、サンマルツァーノ村で生産されるものだけに認められる原産地保証付きのトマトの缶詰をはじめ、トマトピューレなどを生産している共同組合になります。

ここで、ダニ・コープのエドワ

ド会長から、組合の概要について説明を受けました。

ダニ・コープでは、火山灰の特性を生かして、トマト加工・直売をおこなっており、サンマルツァーノ・トマトは一般のものより高い値段で売っています。今は、キロスという種を用い、秋に育苗ハウスで育てて10cmになったら畑に移植して8月に収穫し、トマトの収穫後は違う野菜を植えて収穫し、組合の直売場で販売。植え付けや灌水などの作業は人手でおこなわれていて、組合員は約50戸。後継者もいて代々家族中心の農業をしていると話がありました。続いての圃場視察では、ダニ・コープの組合員の1人でもあるビンチェッソさんが自分の畑に案内してくれました。この方、中川組合長と同年ということで、意気投合して

いました。実際に山麓から来る地下水を畑に流し、畝間に「くわ」一本で水を誘導する様子を見せてくれました。

この時期は、トマトの後作でフィノッキオという野菜が植えられおり、一般的にはレタス、パプリカ、バジル、玉ねぎ、パセリなどが栽培されているそうで、気候が温暖なので二毛作で作っているとのこと。ビンチェッソさんの畑の面積は5000㎡だそうです(本当かな?)

説明の合間に話していましたが、農作業の合間には自分の小屋でピザを焼くなどしているとのこと、イタリア人らしいゆとりを感じました。また、ダニ・コープの直販店では、サンマルツァーノ・トマトを加工して出来た缶詰や皮むきトマト、トマトソース、乾燥トマトなど、様々な加工品が売っており、ワインの量り売りもしていました。

組合員に対しては、生産物販売の配当ではなく、農作業を行った対価として支払われるとのこと、個々の収入を質問したが答えてもらえませんでした。(不満!)

その後、近くのレストランでトマトをふんだんに使った本場のピザとパスタの昼食をいただいたのですが、事前にエドワード会長他1人が昼食に参加して懇談すると聞いていましたが、コープの関係者6、7人がそろそろとやって来て、ピザやワインなどを注文し、「にぎやか」に飲食し、

事務局が料金等を焦っていました。イタリア人恐るべし!!

我々一行は陽気なイタリア人に見送られ、当地を後にし、近郊のポンペイの史跡を見学後、ナポリのホテルへ戻りました。

帰路の途中、中川組合長のスーツケースがナポリの空港に着いたとの連絡があり、現地通訳に同乗してもらい空港に引き取りに行き、ようやく手元に戻りました。(よかったー!)

さて、この日の夕食はナポリ市内のレストランで食べました。実はナポリに着いたときに添乗員と現地通訳からナポリは治安がとても悪いのでホテルから出ないようにと聞かされていましたが、夕食のため、バスでレストランのある繁華街まで移動して下車したまでは良かったのですが、そこで道に迷ってしまいました。しかし、そこで添乗員の本領発揮!! 小雨降る中、我々20名全員を街角の屋根のあるところに避難させて、女性1人で街の中へとレストラン探しに消えていきました。ナポリ人が行きかう中、何十分待ったでしょうか。大丈夫だろうか心配しているかと添乗員が戻ってきました(無事で良かったです)。

その後、また全員で街を歩きだし、途中で出会った現地の女性に道を聞きながら、やっとの思いで無事レストランに到着し、夕食をいただきました。(次号に続く)

オホーツク管内の盟友と絆を深める J Aオホーツク青年部研修大会に参加

オホーツク管内の各J A青年部で構成されるオホーツク農協青年部協議会は、11月13日に温根湯温泉ホテル大江本家で第44回J Aオホーツク青年部研修大会を盟友・来賓他の150名を集めて開催し、当J A青年部からも14名が出席し、併催された青年部活動実績発表大会で発表しました。

青年部活動実績発表大会では、当

J A青年部と、J A湧別町、J Aオホーツク網走、J A清里町の計4 J A青年部が発表し、当J A青年部は「いのちの食べ方ういただきますの意味」と題して、片岡康太郎部長が上湧別小学校児童との子供農業体験学習をメインにして活動実績内容を発表しました。

最優秀賞はJ Aオホーツク網走青年部が受賞し、当J A青年部は惜し

くも優秀賞となり全道J A青年部大会に駒を進めることは出来ませんでした。審査員から良い評価を得ることが出来ました。

午後からの基調講演では、「農村ファームステイの取り組み」について(株)ノースプロダクションの近江正隆代表とJ A道青協の平岡敏幸副会長から講演を聞きました。長時間の講演ではありましたが、一同聞き入り、終了後は活発な質疑応答がありました。

大会終了後は懇親会とならびにJ A青年部を紹介する1分間CMの表彰式がおこなわれ、当J A青年部の作品を含む3作品が12月に開催される全道J A青年部大会で上映と審査を受けることになりました。

その他、恒例となったアームレスリング大会にも参加し、盟友との絆を深めてくることが出来て、有意義な大会参加となりました。



表彰状を受け取る片岡康太郎部長



岡田拓也副部長が出場したアームレスリング大会の結果は???

エーコープ各店で 収穫祭がおこなわれました

エーコープでは、10月18日～11月1日にかけて、遠軽、生田原、上湧別の各店で収穫祭が開催しました。各店の収穫祭当日では、開店前からこの秋に収穫された新鮮な野菜を求めて、多くの方々が長い列を作っており、売り出しの開始を心待ちにしている様子が見られました。

売り出しが始まると、次々と大きな袋や箱を両手一杯に抱えるほど買われるお客様方がたくさんおり、大盛況のうちに収穫祭を終わることが出来ました。



たくさんのお客様に来場いただきました

ストレッチ体操と手芸工作を実施 女性部合同研修会を開催しました

J A えんゆう 女性部では、11月25日にJ A 本所大会議室で合同研修会を開催し、今回、ストレッチ体操と洗濯バサミを使った手芸工作体験をおこないました。

午前中は、椅子に座って出来るストレッチ体操をおこないました。講師の先生に教えてもらいながら、ゆっくりと動きながら身体の筋を伸ばしていくと、汗が出てきて身体の中が温まってくるのがわかります。今年の農作業の疲れをいやす良い

機会になりました。

午後からは洗濯バサミを使った手芸工作体験をおこない、前回の管内J A 女性部大会の家の光記事活用作品展で屯市支部の長谷川美香さんが優秀賞を取った「大きい洗濯バサミで作る猫の可愛いカーテン止め」をみんなで作りました。

部員それぞれがカラフルな布を使って、思い思いの猫をかたどったカーテン止めを作り、楽しむことが出来ました。



女性部合同研修の様子

とんぼ玉作り体験を実施 フレッシュミズ一泊研修を開催

J A 女性部フレッシュミズでは、恒例の一泊研修を11月25日・26日にかけて、小樽市にある小樽大正硝子館に行つて、参加部員13名でとんぼ玉作りを体験しました。

とんぼ玉は、穴の開いたガラス玉のことを言い、様々な模様が入った



とんぼ玉作り体験の様子

ガラス玉をとんぼの複眼に例えたことから、この名前がついているそう
で、大正硝子館では教えてもらいながら、このとんぼ玉を作ることが出来ます。

今回は、巻き付けと言われる手法でとんぼ玉を作りました。金属の芯棒に、ガスバーナーで溶かしたガラスを少しずつ巻きつけて、作っていきます。実際に体験してみると、商品として売られているような美しい細工とまではいきませんが、世界にひとつだけのとんぼ玉を作ることが出来ました。

その後は、みんなで食事を楽しみ、翌日は札幌市内でショッピングなどを満喫して、有意義なうちに研修を終えることが出来ました。

年金友の会「秋の温泉保養」を開催しました



秋の温泉保養の様子

年金友の会は、11月3日～5日にかけて、恒例行事である「秋の温泉保養」をニュー阿寒ホテルで開催し、会員60名が参加しました。

この温泉保養は秋と冬の年2回開催し、会員の皆さんがとても楽しみにしている行事で、毎回たくさんの方々が参加して楽しんでます。

今回の目玉は、ホテル内の会場で期間限定開催されている下町かぶき組劇団誠流による公演観賞。2泊で内容の異なる3回の公演を観賞して、涙と笑い、感動の本格的人情芝居と華やかなレビューショーをこころゆ

くまで楽しみました。

翌日の午前中には、これも恒例となったスロットボール大会を開催。運の要素も強いこのゲームですが、一打一打に笑いと歓声が飛び交い、会員の皆さんも楽しみ、会食では、カラオケで自慢ののどを披露したり、踊ったりして、楽しい一時を過ごしました。

次回は、来年1月に「冬の温泉保養」を実施しますので、また多くの会員の皆さんの参加お待ちしております。

冬の温泉保養 開催決定しました

年金友の会では、定例行事の「冬の温泉保養」を実施します。
今年度の日程ならびに場所等は左記の通り決定しました。
気の合うお仲間とたくさんのご参加お待ちしております。

日程	平成27年1月22日～24日
場所	温根湯温泉「温根湯ホテル」
参加負担金	15,800円
受付期間	12月1日～1月31日
申込方法	本支所の金融課に申込願います。





畜産

一 今年の気象概要

今年の春の融雪期は平年より遅れました。また、五月中旬に六〇八〇mmの降雨があり一部のほ場で、は種作業の遅れと発芽の不揃いがありました。

降水量は平年より若干多く八月以降に集中しました。積算気温は八月中旬以降気温が下がったものの平年よりおおよそ一〇〇℃高くなりしました(表一)。

二 今年の作柄と今後の対応

今年の収量は乾物収量で平年対比一〇%以上でしたが(表二)、粘土を多く含む一部のほ場で発芽の不揃いが見られました。これらのほ場では、は種後にまとまった降雨があつたことで土壌表面にクラスト(硬い表土)が形成され発芽不良に繋がったと考えられます。ただし、全体としては登熟も黄熟期に達し収量、品質ともに良好な結果となりました。

最近、堆肥は充分に施用されているにもかかわらず、出穂期以降肥料切れを起こしているほ場が見受けられます。基肥の量、追肥の検討が必要です。肥料切れは、子実割合への影響、病気の発生を助長するので改善が必要です。

三 今年の病害虫発生状況

◎すず紋病
一部の地区で発生が見られたも

の、全体的には少ない発生となりました。

◎根腐病

当管内において、際だった発生は見られませんが、少なからず発生は見られます。発生し症状が進むと桿の地際および根が侵され倒伏にいたりします。出穂期以降のほ場の観察が肝心です。

表1 H26.気象(5/1~9/30)の各積算値と融雪期

	降水量(mm)	日照時間(時間)	気温(℃)	融雪期(月日)
遠軽町	539(441)	831(796)	2,488(2,383)	4.21(4.12)
佐呂間町	480(460)	853(840)	2,420(2,346)	4.21(4.9)
湧別町	572(415)	900(882)	2,401(2,280)	4.19(4.9)

注) () カッコ内は平年値

表2 H26の収量

	生収量(kg/10a)	乾物収量(kg/10a)	総乾物率(%)
遠軽町	5,564(5,034)	1,723(1,478)	31.0(28.2)
佐呂間町	4,948(4,932)	1,633(1,435)	33.0(29.1)
湧別町	5,625(5,513)	1,493(1,359)	26.5(24.7)

注) () カッコ内は平年値

調査: 普及センター、関係機関による

畑作・野菜

○本年度の生育状況

一 秋まき小麦

は種作業は順調に進み、越冬前の生育は茎数は平年より少なかつたものの、草丈および葉数は平年並でした。起生期および幼穂形成期は融雪の遅れにより平年よりも遅れました。その後の高温により出穂期および成熟期は平年よりも早まりました。一部のほ場では六月中旬以降の降雨と高温により、赤さび病が多く発生しました。穂長は平年並でしたが、稈長、穂数および収量は平年を下回りました。

二 てん菜

は種作業(直播栽培)はほぼ平年並みに終了しましたが、一部のほ場ではは種後の降雨によるクラストの影響を受け出芽不良がみられました。移植作業は平年よりも七日早く終了しました。根元の肥大は九月中旬まで平年を上回りましたが、その後の肥大は緩慢となりほぼ平年並となりました。収穫作業は順調に行われました。

三 ばいしょ

植え付け作業は平年よりも早く終了しましたが、その後の低温により萌芽期は平年並みでした。開花期は平年並でしたが、茎葉黄変期のはや遅くなりました。株当たりのいも数は平年よりも多かつたものの、一個重は平年よりも軽く、収量は平年並でした。

四 たまねぎ

移植は平年並に順調に終了。五

月下旬〜七月中旬までの少雨により灌水が実施されました。七月下旬八月中旬まで降水量は多く、倒伏はやや遅くなりましたが、倒伏後の高温で枯葉は早まりました。倒伏前後の降雨で球肥大が促進され、平年以上の収量が確保されました。

五 かぼちゃ

六月上旬〜下旬に低温が続く、この時期に定植したほ場では活着不良が発生しましたが、その後は高温傾向で順調に生育しました。七月下旬の多雨で茎葉が過繁茂となったほ場では、お盆過ぎまで着果が遅れ着果数の減少、未熟果が発生しました。

六 ブロッコリー

七月出荷作型のうち五月上旬の風害を受けたほ場で葉傷みが発生しました。その後回復しました。八月出荷作型は高温と降雨により、花蕾腐敗病が発生しました。九月下旬以降の出荷作型は低温による生育期間の延長により収穫時期が遅れました。

七 立茎アスパラガス

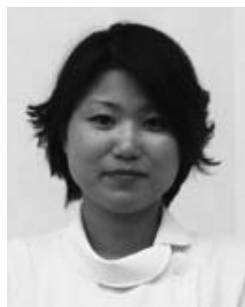
収穫期間は、春芽は四月上旬〜五月下旬、夏芽は七月中旬〜九月中旬と平年並の日数となりました。春芽では目立った病害虫の発生は見られませんが、夏芽では一部でヨトウガの被害と後半に斑点病の発生が多く茎葉の黄化が進みました。

住民公開講座 「インフルエンザを予防しましょう」

J A北海道厚生連 遠軽厚生病院

感染管理認定看護師 伊 藤

幸 咲



インフルエンザとは

インフルエンザは11月からえ月にかけて流行する呼吸器感染症です。高熱・頭痛・関節痛などの全身症状が出現します。小さな子供や高齢者、腎臓や心臓に疾患を持っている方は重症化しやすいため注意が必要です。インフルエンザウイルスは唾液や鼻水に含まれているため、咳やくしゃみによって吐き出され広がっていきます。インフルエンザウイルスは鼻や口・目などの粘膜から体内に侵入してきます。

家でできる予防方法

咳やくしゃみの症状がある場合にはマスクを着用してください。また、症状がある人の近くに行くときには症状がない人でもマスクを着用しましょう。マスクを着用するときには鼻と顎をきちんと覆うことがインフルエンザウイルスを侵入させないポイントです。手はいろいろな所に触れるため、インフルエンザウイルスが付いている可能性があります。そのため、家に帰宅したら手を洗いましょう。インフルエンザ流行時には手を洗う回数を増やすことも予防の一つになりますのでアルコールでの手指衛生も効果的です。鼻をかんだ後やくしゃみをした後、学校や職場でも手洗いをする事でインフルエンザの侵入を防ぎましょう。また、

バランスのとれた食事や十分な休息は免疫力の向上につながります。

ワクチン接種

インフルエンザワクチンを接種することで重症化を防ぎます。インフルエンザにかかってしまったとしても軽く済みますので回復も早いです。特に子供や高齢者などはワクチン接種をお勧めします。

インフルエンザにかかってしまった時にはむ無理せずに受診しましょう。自宅でクーリングする場合の効果的な方法は、氷（保冷剤など）で首や頭、脇の下や足の付け根を冷やすことです。大きな血管が走っているため熱を下げるときにはこの場所を冷やすことが解熱には効果的です。

まとめ

一人ひとりがインフルエンザを予防することでインフルエンザをうつされる機会も減り、流行することが少なくなります。日頃から手洗いをし、みなさんで予防していきましょう。



理事会のあらまし

第11回理事会（平成26年11月29日）

◇報告事項

1. 第3四半期監事監査の結果について
2. 決算見込みについて
3. 全国監査機構監査結果について（11／10～14）
4. 地区別懇談会の開催について
5. 一日皆貯金の結果について
6. 職員定年退職及び人事異動・採用内定について
7. 組合員の異動状況について
8. 債権の償却について
9. 経営定期点検の結果について
10. 玉葱専門部会の開催結果について
11. JAグループ北海道改革プランについて
12. 介護センターみどり事業状況について
13. 年末年始業務について

◇議案

1. 平成26年度玉葱の仮払い精算について

2. 原案通り承認されました。
3. 出資金の減口について
原案通り承認されました。
4. 固定資産の取得について
原案通り承認されました。
5. 営農計画書等の審査方針基準の設定について
原案通り承認されました。
6. 組合員への貸付について
原案通り承認されました。
7. 理事への資金の貸付について
原案通り承認されました。

人事異動のお知らせ

左記の通り、人事異動がありましたのでお知らせいたします。

《異動》

田村 順二

白滝支所 次長



白滝支所 支所長

（12月1日付）

退職者挨拶

初冬の候 組合員の皆様方におかれましては、年末を迎え何かとご多忙のことと察します。

さて、私事ではありますが、この度、11月末日をもって定年退職させていただきました。

農協職員としての半生を振り返ってみますと、昭和53年5月に旧生田

原農協に入組し、36年間奉職させていただきました。農家が「今日のトクは高かった」と話しているのを聞いて、特別な牛なんだと勝手に解釈し、農作物は春に種を蒔いて秋までに収穫するものと思っていたのに、秋になり草木は枯



白滝支所長 荒 冷 学

れていくなかで、畑が日に日に緑になっていくので、先輩に「これ何ですか？」と聞いて、初めて秋まき小麦を知るような職員として始まり、当時の生田原地区組合員の皆さんにはこのような自分を温かく見守り育てていただいたことに感謝申し上げます。

また、平成18年えんゆう農協との合併により、遠軽支所、本所と勤務し、平成21年6月からは白滝支所長という重責を命ぜられ、右も左もわからない地区で不安や重圧を抱えながら勤務しましたが、白滝地区組合員の多大なるご協力を得て、5年半の長きにわたって大過なく職務につけたことを心からお礼申し上げます。最後になりましたが、組合員皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げますとともに、えんゆう農協の益々のご発展を念願し、退職の挨拶とさせていただきます。

読者の声

今年もあと1か月半、この頃年月の早さを感じるなあ。農作業事故のないよう皆様ゆつくり頑張りますしょう。

(匿名)

気付いたらあつという間に師走になってしまいましたね。一家団欒で年の瀬をお過ごしください。

山々の紅葉もいつの間にか酪農に進んで冬山の装いになりました。秋耕しもほとんど終わりに近づいて、一年の実りを終わらせて大地は静かな冬の眠りに入っているように感じます。小麦の緑だけが目にまぶしく感じられるこの頃です。

(匿名)

今年の収穫作業も終わり、皆さん一段落といったところかと思えます。穏やかな年の施を迎えたいですね。

漬物を漬けて、たくわん漬けの好きな人上げるのが楽しみです。そろそろ少しずつ掃除もしていかなくては。すぐ12月ですね。

(匿名)

漬物が美味しい季節がやってきましたね。もう12月、大掃除の季節。早いですね。

今日、女性部の合同研修会に参加してきました。午前中、ストレッチ体操で心地良い汗をかきました。午後から猫の洗濯バサミを作りました。小太りした猫が出来上がりました。しばらくぶりです。みなに会えて、楽しい時間を過ごしてきました。準備してくれた役員さんご苦労様でした。

(P. N ゆうの母より)

ストレッチでは日頃の農作業で疲れた身体をほぐせたようですね。猫の洗濯バサミは皆さん可愛く作っていたように思います。

井上陽水のコンサートに行ってきました。パワフルな歌声に腰痛も忘れて楽しめました。同行してくれた娘と留守番の夫に感謝です。(P. N 来年は年女(ひつじ年)けいこ)

いつまでも若々しく色んなことを楽しむのが元気の秘訣ですね。

参考になる記事も多いですが、「読者の声」を楽しみにしています。

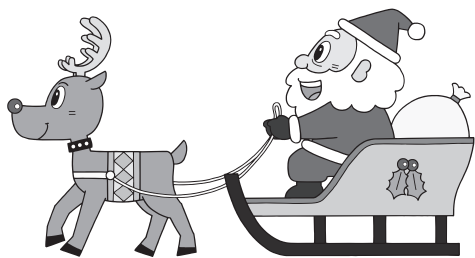
(匿名)

読んでいただいてありがとうございます。どうぞお便りをお寄せ下さい。

もうすぐ年の瀬ですね。1年は本当に早いんですね。来年は良い年になりますようにと思っています。

(匿名)

皆さんが来年に希望をこめていけば、きっと良い年になりますよ。



出会い、暮らし、思い出。そして、別れ・・・。

人生最後の葬祭の儀式。

それは故人の哀悼の念を捧げる厳粛な場ではなくてはなりません。

えんがる斎場は、突然に訪れた予告のない儀式をつつがなく執り行うため、悲しみに暮れるご遺族に、最良の方法と、こまやかな心くばりでご奉仕いたします。

個人葬をはじめ、多くのご会葬の方々をお迎えする大規模な社葬、団体葬など、宗教・宗派を問わず、最新の設備で、葬祭に関するすべてのことをお手伝いさせていただきます。



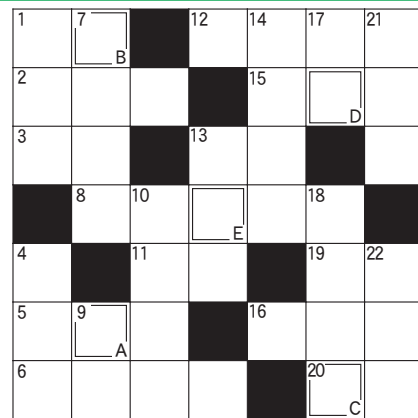
株式会社

えんがる葬祭

〒099-0401 北海道紋別郡遠軽町学田2丁目6番地1

TEL (0158) 42-9898

FAX (0158) 42-9933



A	B	C	D	E

11月号の答えは「ジヨアノカネ」でした。もう年の瀬ですが良いお年をお過ごしください。

当選者は下記の方々です。

湧別町開盛	齊藤	政子	さん
湧別町上湧別	高谷	百子	さん
遠軽町生田原	延原	温子	さん

～応募方法～

応募用紙に答え・住所・氏名を明記し、身近な話題・変わった出来事等を書き添えてFAXにてご応募下さい。

正解者の中から抽選で毎月3名の方に、粗品をプレゼント致します。

締め切り **12月25日(木)**

タテのカギ

- 1 七福神の一人 タイを抱えていま
す
- 4 117に電話すると分かります
スライスして焼いた食パン
- 7 笑い話の最後に付けるもの
階段の途中の広くなっている所
- 10 たばこの一種 紙巻きより大きい
物が多い
- 13 ロシアの首都
- 14 漢字では羊の歯と書く植物
海や川で魚介を捕るのが仕事
- 18 肉や乳などを利用するために飼育
します
- 21 寝室から聞こえる「グォー、グォー」

ヨコのカギ

- 1 平成27年は乙未（きのとひつじ）
鶏肉はチキン、牛肉は――
- 2 煙突の中にたまります
湖に張ったらスケートができるか
- 3 も
- 5 ツルの物は長くワシは鉤（かぎ）形
最短距離の道は通らずに……
- 6 縄文時代の物には縄で付けた模様
があります
- 11 すらりと伸びた――のような脚
金属をたたいて薄く延ばした物
- 12 徳島県名産のかんきつ類
1週間に7種類あります
- 15 夕空に輝く――の明星
- 19 晴れ着で成人――に出席する若者

《経営相談対策室よりお知らせ》

平成26年度「クミカン」精算整理のご案内

精算協議開始日 12月10日(水)

～ この日から担当者と協議、
借入申込等を開始して下さい～

**精算手続期限日は
12月24日(水)**

☆ 年 末 年 始 の 業 務 日 程 ☆

月 日		12月30日 (火)	12月31日 (水)	1月1日 (木)	1月2日 (金)	1月3日 (土)	1月4日 (日)	1月5日 (月)	1月6日 (火)	1月7日 (水)	備 考
部 門											
事 務 所	本所・全支所	午後休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	平常業務	30日午前大掃除
金 融 店 舗	本所・全支所	平常業務	休業	休業	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	平常業務	
A T M	本所・支所	8:30~17:00	休業	休業	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	平常業務	(通常日の営業時間) 平 日 8:30~18:00 土曜日 9:00~12:00 (無料)
	厚生病院	8:30~17:00	休業	休業	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	平常業務	
	ローソンATM セブン銀行	8:00~22:00	9:00~19:00	休業	休業	休業	9:00~19:00	8:00~22:00	8:00~22:00	8:00~22:00	平 日 8:00~22:00 (無料 8:45~18:00) 土・日・祝日 9:00~19:00 (無料 土 9:00~14:00)
ビーフランド	上 湧 別	午後休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	
介護センターみどり	遠 軽	休業	休業	休業	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	平常業務	訪問介護は希望により休日も実施
えんゆう機械センター	上湧別・遠軽	午後休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	休業	平常業務	
ホクレン給油所	遠軽学田SS	8:00~17:00	8:00~15:00	休業	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	平常業務	平日・土曜 8:00~18:30 日・祝日 8:00~18:00
	上湧別SS 生田原SS	8:00~17:00	8:00~15:00	休業	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	平常業務	平日・土曜 8:00~18:00 日曜 休業
	白 滝 SS	8:00~17:00	8:00~15:00	休業	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	平常業務	平日・土曜 8:00~17:30 日曜 休業
	えんゆうセルフ	平常業務	7:00~20:00	7:00~20:00	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	7:00~22:00
	ゆうゆうセルフ	平常業務	平常業務	休業	休業	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	平常業務	7:00~22:00
エーコープ	中 湧 別 店	平常業務	9:30~15:00	休業	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	平常業務	9:30~19:00
	遠 軽 店	平常業務	10:00~16:00	休業	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	平常業務	10:00~18:00
	屯田・生田原	平常業務	9:30~15:00	休業	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	平常業務	9:30~18:00
	富 美	平常業務	9:30~15:00	休業	休業	休業	休業	休業	平常業務	平常業務	9:30~17:30



第177号 牛乳の効用

いもたま作造くん

作: HIDE TO
絵: HISAMI